

## Protest

Event: 第19回アジア大会代表選考レース 兼 世界選手権補助対象選手選考レース Race Number: 4  
 Hearing Schedule: 2022-02-25 17:40

## PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 02: 49er - 2 - JPN 26 - 吉井 稀世輝

49er - 2 - JPN 847 - 古谷 信玄

## VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

## PROCEDURAL MATTERS

審問要求書で特定された抗議艇の代表者は吉井 稀世輝だが、審問前に抗議艇の代表者を乗艇していたクルーの上園田 心太浪に変更した。艇26はスマートフォンによりインシデントの動画を提示し、艇847とパネルメンバーはそれを確認した。

## FACTS FOUND

49erの第4レースのスタート20秒前、風速は5ノットだった。

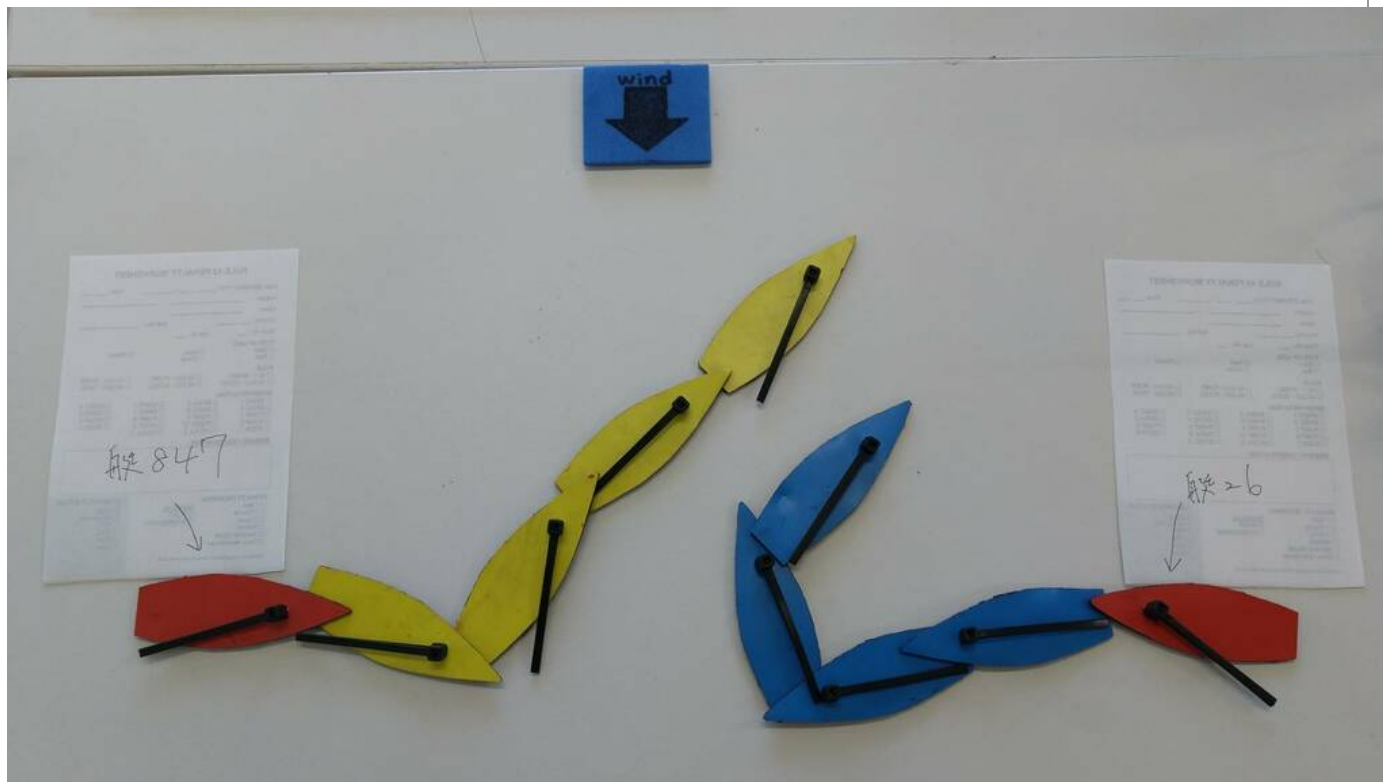
艇26はスターボードタックでアビーム、艇847はポートタックでアビームで帆走しており、バウとバウが衝突するコースにあった。両艇の距離が3艇身となったとき、艇847はベアアウェイを開始し、直後に艇26はベアアウェイを開始した。そのまま直進すると両艇のバウとバウが衝突するコースにあった。

両艇の距離が1艇身となった時、艇847はクロースホールドまでラフィングを開始し、直後に艇26も風位までラフィングし、そのままポートタックにタックした。

両艇がポートタックのクロースホールドになった時、両艇の距離は半艇身であった。

両艇に接触は無かった。

両艇はその後、ペナルティを履行していない。



10615.jpg 63.1 KB

Diagram: Protest Committee diagram attached

## CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules:

艇26はラフィングしてコースを変更した時、艇847に避けているためのルームを与えており、両艇に規則違反は無かった。

**DECISION**

抗議を却下する。

**Date & Time:** 2022-02-25 19:00 JST

**PROTEST COMMITTEE**

**Chaired By:** Masahiro Yoshimoto (JPN)

**Committee Members:** Hirofumi Fujii (JPN), Takahiro Nakamura (JPN), Masayuki Ishikawa (JPN), Kenta Hayashi (JPN)

**Printed:** 2022-02-26 10:41